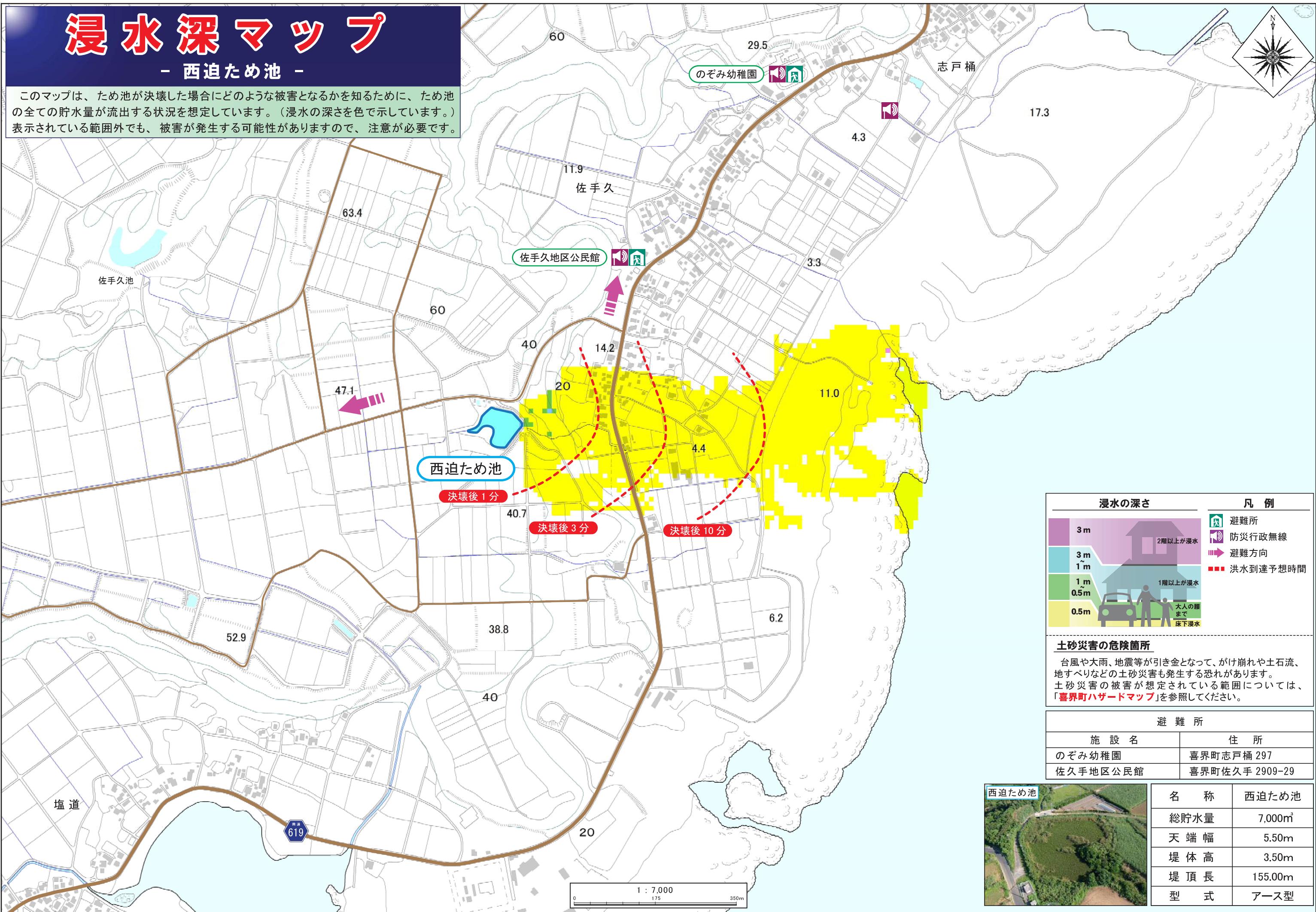
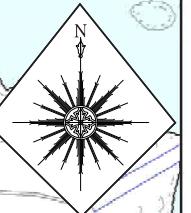


浸水深マップ

- 西迫ため池 -

このマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、ため池の全ての貯水量が流出する状況を想定しています。(浸水の深さを色で示しています。)表示されている範囲外でも、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。



避難勧告等が出されたら速やかに避難しよう

3m 以上の浸水

- 2階以上が浸水
- 水流が強い場合は、木造住宅が倒壊する危険がある

0.5m ~ 3m 未満の浸水

- 1階が浸水
- 水流が強い場合は、木造住宅が倒壊する危険がある

0.5m 未満の浸水

- 床下浸水
- 大人のヒザ程度
- 浸水の深さがヒザ上になると、歩行は危険

必ず安全な場所に避難する

避難が遅れた場合は・・・

浸水しない場所

- 安全な場所へ移動する
- 水平避難

2階以上の建物

- 自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる
- 垂直避難

自宅にとどまる

- むやみな移動はかえって危険
- 屋内待機

歩行困難度を確認しよう

● 浸水の深さと流速の関係から、「歩いて避難することが困難な場所」を示しています。

特に赤色、黄色は歩行が困難となるため、避難勧告等が出されたら必ず避難してください。

歩行困難度目安

不可能		安全な避難は不可能
困難		安全な避難は困難
可能		避難には注意が必要



西迫ため池ハザードマップ

【問合せ先】喜界町役場 農業振興課 0997-65-3689

ため池ハザードマップは、万が一の地震や大雨によってため池が決壊するおそれのある場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供するもので、住民のみなさんがマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らの避難を考え、地域の防災力向上を図るとともに災害時における被災の低減を目的としています。

ため池決壊について知ろう



ため池の水位が上昇し堤防を越流したり、堤防が不安定な状態になり、ため池が決壊する危険性が高まります。



ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じることや、地盤の液状化により、決壊する危険性があります。

行政からの呼びかけ（避難情報）に注意しよう

警戒レベル

高
危険度
低

5 命を守る行動

4 全員避難

3 高齢者等は避難

2 避難行動の確認

1 心構えを高める

みんながとるべき行動

すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。

速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難準備を整えましょう。

避難に備え、ハザードマップ等により自らの避難行動を確認しましょう。

災害への心構えを高めましょう。

避難情報等

災害発生情報
〔市町村が発表〕

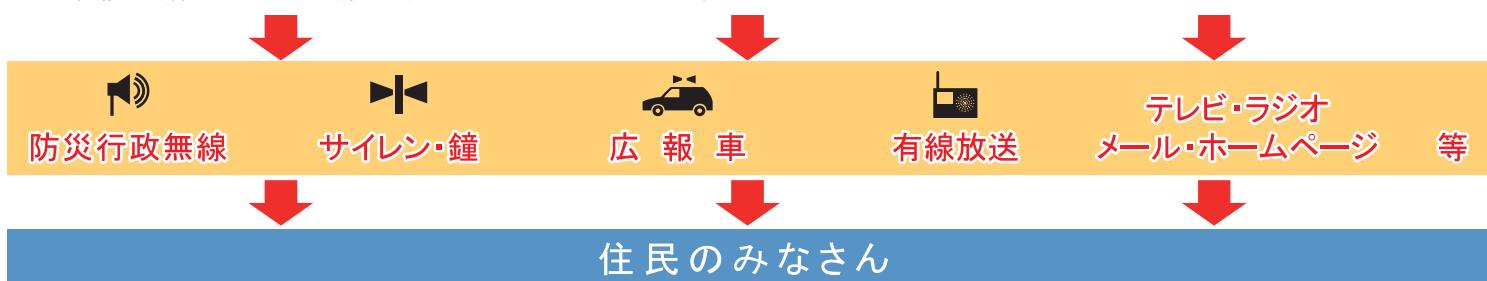
避難勧告
避難指示（緊急）
〔市町村が発表〕

避難準備・
高齢者等避難開始
〔市町村が発表〕

洪水注意報
大雨注意報 等
〔気象庁が発表〕

早期注意情報
〔気象庁が発表〕

※ 各種情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されることは限りません。状況が急変することもあります。



避難行動の心得を確認しよう

避難する前に

ガスの元栓・電気のブレーカーをチェック

安全なルート①

避難するときは、地すべりやがけ崩れなど土砂災害のおそれのある箇所は避ける

避難は徒歩で

決められた避難所へできるだけ集団で避難
非常時持ち出し品を忘れずに

安全なルート②

避難するときは、高い道路を選び、水路などに十分注意

協力し合って

避難するときは、近所のお年寄りや障がい者などに声かけ協力

NTT災害用伝言ダイヤル

伝言の録音 171+1+ 被災地の方の電話番号 → 録音
伝言の再生 171+2+ 被災地の方の電話番号 → 再生